



春駒&のろま人形上演会を開催します

地域に伝わる伝統芸能「春駒」と「のろま人形」の上演会を、7月 25 日(土)から8月9日(日)までの期間中の土日、全6回にわたり開催します。

のろま人形は、説経人形の幕間狂言として始まり、そのユーモラスな語り口で、古くから庶民の娯楽の一つであり、今では説経人形・文弥人形と共に、国の重要無形民俗文化財に指定されています。島内でも古くから人形芝居が盛んな新穂地区で、門付け芸の「春駒」とのろま人形が共演します。

また、のろま人形公民館講座の受講生が3日間、3月に復活した「馬駄賃」を上演します。

地元の皆様をはじめ、多くの方に足を運んでいただき、ふるさとの文化に親しんでいただく機会となれば幸いです。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、広く周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いします。

記

- 日 時 令和8年7月 25 日(土)～8月9日(日)土・日の6回上演
いずれも 13 時 30 分～
- 会 場 新穂地区公民館 第三学習室(新穂市民センター内)
※8月2日(日)のみ、会場は第四学習室です。
- 内 容 演目や出演団体については、別紙チラシをご覧ください。
7月 26 日(日)・8月1日(土)・8月2日(日)は、前座として公民館講座受講生による「馬駄賃」を上演する予定です。
上演終了後には各団体との撮影・交流会を予定しています。
- そ の 他 鑑賞料 大人 500 円、中学生以下 300 円、未就学児無料

本件についての問い合わせ先
佐渡市役所新穂市民センター
担当:地域支援係 中川
電話(直通)0259-22-3111



春駒はりごま & のろま人形 上演会

春駒くらう



廣栄座(瓜生屋)



新青座(長敷)



説経人形の幕間狂言として始まり、そのユーモラスな語り口で、古くから庶民の娯楽の一つだったのろま人形は、今では説経人形・文弥人形と共に、国の重要無形民俗文化財に指定されています。島内でも古くから人形芝居が盛んな新穂地区で、門付け芸の「春駒」とのろま人形が共演します。ぜひ足をお運びください。

開催日 令和8年 7月25日から8月9日までの土・日の6回

時間 いずれも13時30分～

会場 新穂地区公民館 第三学習室 〒952-0106 佐渡市新穂瓜生屋501番地 佐渡市役所新穂市民センター内

鑑賞料 大人500円、中学生以下300円、未就学児無料

のろま人形出演スケジュール・演目 ※各回とも、のろま人形上演前に春駒が出演します。

- 上演終了後は、各団体との撮影・交流会を予定しています。
- 7/26・8/1・8/2は、前座により公民館講座受講生による「馬駄賃(うまだちん)」を上演する予定です。

土曜日	7/25 廣栄座	8/1 新青座	8/8 新青座
	「生地蔵」	「生地蔵」	「木之助座禅」
日曜日	7/26 新青座	8/2 廣栄座	8/9 新青座
	「お花の里帰り」	「そば畑」	「五輪仏」

見に来いっちゃ!



会場マップ



お問い合わせは 新穂地域づくり協議会 ☎0259-22-3111(新穂市民センター内)

主催 新穂地域づくり協議会、アース・セレブレーション実行委員会

主管 伝統文化部会(新穂地域づくり協議会)

後援 佐渡市